

XP-PEN®

ユーザーマニュアル

Artist Pro 16 液晶ペンタブレット

目次

I 概要

1.1 製品 概要

1.2 付属品

1.3 接続

II 液晶ペンタブレット スタートガイド

2.1 ダウンロード

2.2 インストール

2.3 ドライバの概要

2.4 作業エリア

2.5 アプリケーション

2.6 ペンの設定

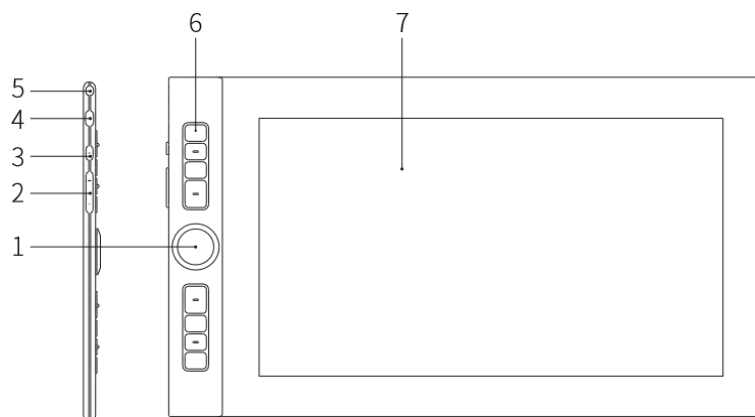
2.7 ショートカットキー

2.8 タッチ/ホイール

2.9 設定

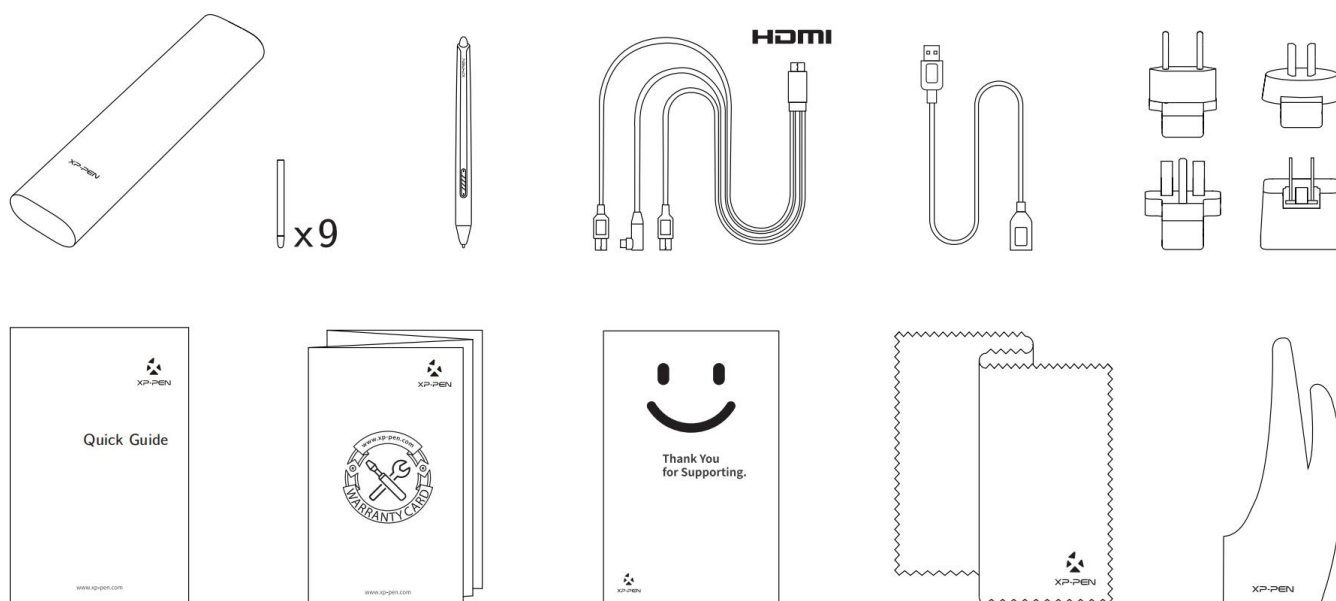
I 概要

1.1 製品概要



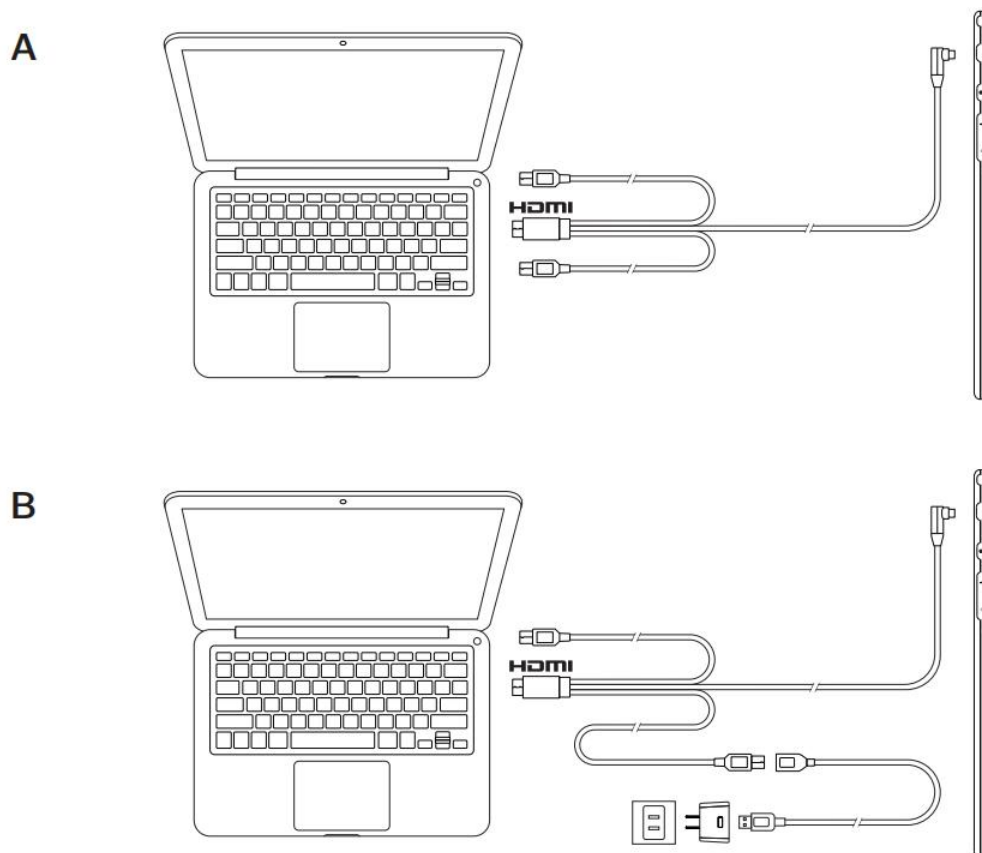
1. ホイール
2. 輝度調整「+/-」
3. 電源キー
4. USB-C ポート
5. セキュリティスロット
6. ショートカットキー
7. ディスプレイ/作業エリア

1.2 付属品



* HDMI および HDMI High-Definition Multimedia Interface という用語、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

1.3 接続



II 液晶ペンタブレット スタートガイド

2.1 ダウンロード

XP-PEN 公式サイト (<https://www.xp-pen.jp>) より、お客様の製品機種に対応したドライバをダウンロードしてください。

2.2 インストール

ダウンロードが完了したら、フォルダを解凍して「.exe」ファイル (Windows) または「.dmg」ファイル (Mac) を実行し、画面の指示に従ってドライバをインストールしてください。

注:

1. インストールする前に、ウイルス対策ソフトやファイアウォール、開いているすべてのソフトを一時的に閉じてください。
2. 他のドライバがパソコン上にインストールされている場合は、まずそれらをアンインストール

してください。

3. インストールが完了したらパソコンを再起動することをお勧めします。
4. お使いのデバイスの最高のパフォーマンスを実現するためには、XP-PEN 公式サイトにてドライバを確認して、そこからドライバを定期的に更新することを強くお勧めします。

2.3 ドライバの概要

ドライバがインストールされたら、お使いのデバイスをパソコンに接続し、ドライバを開いてデバイスのカスタマイズを開始します。

注:

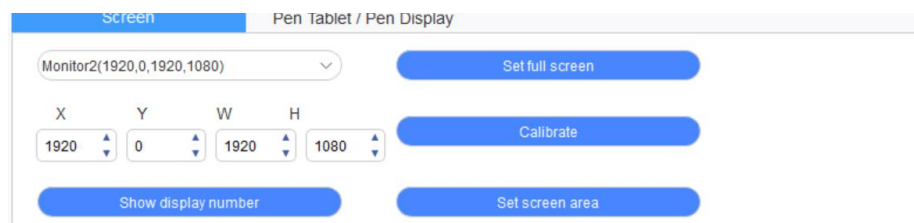
本書では、ドライバのすべての機能を説明していますが、実際に使用する際の機能は、接続されているデバイスにより異なります。具体的な機能については、実際に使用したデバイスを参考にしてください。

設定の保存:

ドライバを終了した後、次回使用する際に変更した設定を有効にする必要がある場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして、変更後の設定を保存してください。設定が正常に保存されたら、画面の下部に「設定が正常に保存されました」と表示されます。そうでない場合は、変更された設定が現在使用されている場合にのみ有効となります。

2.4 作業エリア

2.4.1 画面



複製モードで複数のモニターを使用している（すなわち、すべてのモニターが同じ画像を表示している）場合、デバイスの作業エリアはすべてのモニターにマッピングされます。作業エリア内でペンが移動すると、すべてのモニターのカーソルが同時に移動します。

拡張モードで複数モニターを使用する場合、ドライバインターフェース上で、デバイスの作業エリアを選択して、対応するモニターにマッピングする必要があります。

ドライバには、画面の表示エリアを設定する3つのモードが用意されています。

- (1) 全画面の設定: 選択したモニターの画面エリアを最大に設定します。
- (2) 画面エリアの設定: マウスを使って、画面の表示エリアを手動で設定します。画面の表示エリアの1つ目の位置 (左上) をマウスでクリックし、2つ目の位置(右下)をクリックします。
- (3) カスタマイズ: X、Y、W、H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して、画面の表示エリアのサイズをカスタマイズしたり、ドライバインターフェースの画面アイコン上でマウスを使ってドラッグし画面の表示エリアを調整したりすることができます。

キャリブレーション:

チェックボックスで「WindowsInk」の有効/無効を切り替えることができます。

ディスプレイ番号の表示:

接続されているすべてのモニターを識別し、各モニターの左下隅に数字の識別子が表示されます。

2.4.2 ペンタブレット/液晶ペンタブレット

The screenshot shows the 'Pen Tablet / Pen Display' tab in the XP-Pen driver software. It features several settings:

- Full tablet area:** A blue button to maximize the tablet area.
- Rotation setting:** Radio buttons for 0° (selected), 90°, 180°, and 270°.
- Display setting:** A blue button to apply display settings.
- Tablet proportion:** A blue button to set the tablet proportion.
- Set tablet area:** A blue button to manually set the tablet area.
- Input fields:** Four input boxes for X, Y, W, and H. X and Y are set to 0, while W is 1009 and H is 567.

デバイスの作業エリアの任意部分を、画面の表示エリアとしてマッピングするように設定します。ドライバには4つのモードが用意されており、選択することができます。

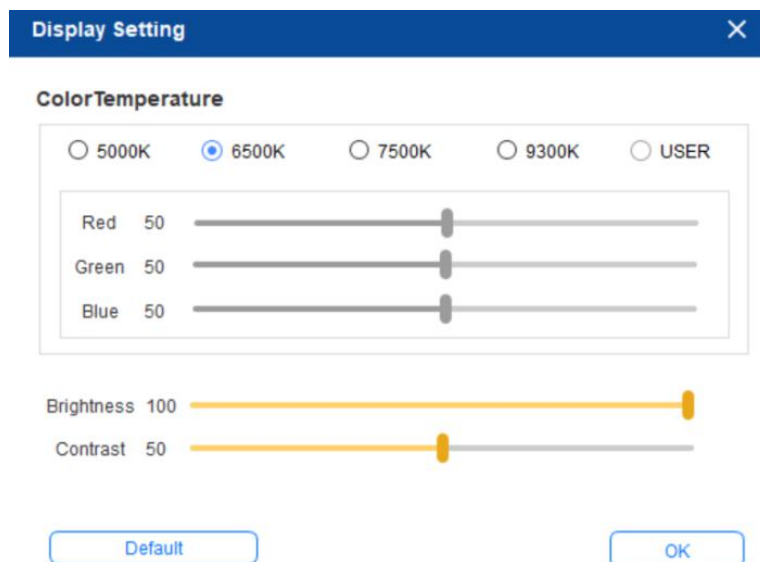
- (1) フル作業エリア: デバイスの作業エリアを最大化します。
- (2) 縦横比: デバイスの作業エリアと画面を同じ比率にします。
- (3) 作業エリアの設定: スタイラスペンで「左上隅」と「右下隅」の位置をクリックして選択します。
- (4) カスタマイズ: X、Y、W、H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して、デバイスの作業エリアのサイズを決定するか、スタイラスペンを使用してドライバインターフェース上のデバイスアイコンをドラッグして作業エリアのサイズを設定します。

回転の設定:

デバイスを 0°、90°、180°、270°に設定することができます。また、回転設定が終わったら、デバイス本体を対応する方向に回転させる必要があります。

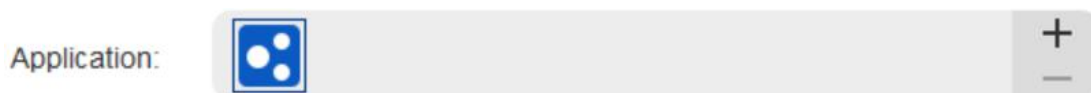
ディスプレイ設定:

液晶ペンタブレットの「色温度」、「輝度」、「コントラスト」を設定します。

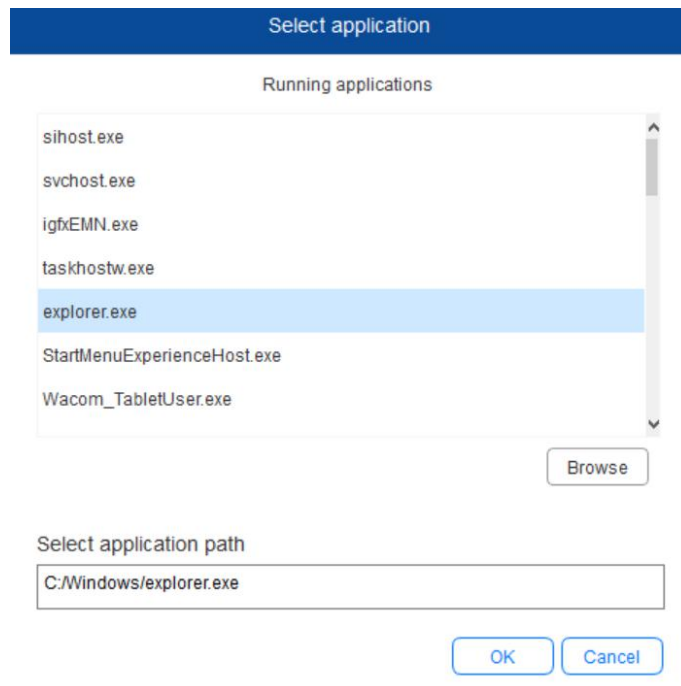


2.5 アプリケーション

アプリケーションを選択したら、そのアプリケーションに必要な機能を設定します。

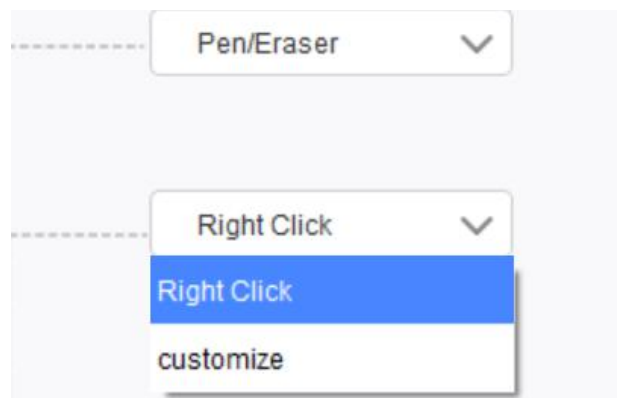


- アプリケーションバー右上の「+」をクリックすると、アプリケーション選択画面が開きます。
- 実行中のプログラムから追加するアプリケーションを選択します。または、インストールされているソフトウェアから追加する場合は「参照」ボタンをクリックします。アプリケーションを選択すると、下部に選択されたアプリケーションのパスが表示されます。



- c. 画面の下部にある「OK」ボタンをクリックすると、選択したアプリケーションがアプリケーションバーに追加されます。

2.6 ペンの設定



ペンキー:

ここでペンキーの機能を設定します。ドロップダウンメニューをクリックして「カスタマイズ」を利用することもできます。

注:

ペンがデバイスの作業エリア内にあるときは、キーをシングルクリックするだけで、ペンまたは消しゴムモードに切り替えられます。機能を切り替える場合、現在の機能が画面下部に表示されます。

「カスタマイズ」機能で「マウスでコントロール」および「キーボードからの入力」を選択すると、コンビネーションキーの機能をカスタマイズすることができます。

マウスでコントロール:

ここでマウスでのコントロールとキーボードキーを設定できます。「キーボードシフト」と「左クリック」を選択すると、当該コンビネーションキー対応のソフトウェアでショートカットアクションが有効になります。

Shortcut keys

☒ Use mouse control

input from keyboard (up to 20 groups)

[Left Click] [Shift]+[Left Click] Clear

[Right Click] Delete

[Middle Click]

キーボードから入力:

ここでキーボードショートカットを設定できます。たとえば、3D MAX ソフトウェアで Alt + A に設定すると、アライメントツールが使用できます。

Shortcut keys

☐ Use mouse control

input from keyboard (up to 20 groups)

[Left Click] Alt+A Clear

[Right Click] Delete

[Middle Click]

ここでは、複数のキーボードショートカットを設定することができます。ペンのボタンを押すと、設定したショートカット機能がすべて再実行されます。

赤色のボックスに表示される機能は、デバイスによって異なります。

Other

☒ Disable ☐ Pen/Eraser

☐ Show control panel ☐ Switch roller function

☐ Switch Monitor ☐ Switch touch function

☐ Precision mode

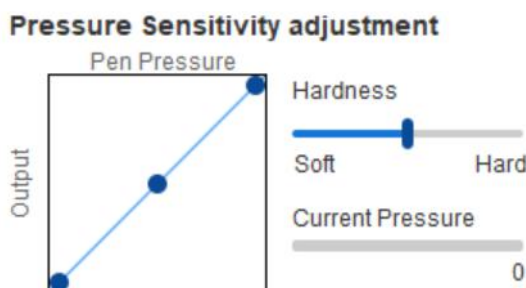
高精度モード:

高精度モードとは、デバイスの作業エリアを狭い領域に制限することです。この機能を利用することで、エリアを絞ってより詳細な描画を作成することができるようになります。

筆圧調整:

筆圧の感度は、「出力」と「筆圧」のカーブを調整するか、ペンの硬さのスライダーを動かすことで調整することができます。

筆圧レベルは、現在の筆圧レベルを表示します。



マウスモード:

デフォルトではペンモードに設定されています。マウスモードを使用するにはここにチェックを入れます。選択後、カーソルの速度を調整することができます。

ペンモード（絶対座標）：これは標準モードです。絶対座標とは、お使いの画面の表示エリアを液晶ペンタブレットの作業エリアにスケールダウンすることです。

マウスモード（相対座標）：このモードの操作方法は通常のマウスと同じです。



Windows Ink:

チェックボックスで「WindowsInk」の有効/無効を切り替えることができます。デフォルトでは ON ですが、使用するソフトにより WindowsInk への対応が異なります。

2.7 ショートカットキー

本デバイスのショートカットキーを使用する場合は、入力方法を半角英数字モードに設定してください。他のモードに設定すると正しく動作しない場合があります。

デバイスのショートカットキーは、Photoshop のコマンドキーをデフォルト値としています。お客様のニーズに応じてショートカットキーをカスタマイズすることができます。デバイスによってショートカットキーの数は異なります。

デバイスにホイールやタッチ機能がある場合は、ショートカットキーのいずれかを「リング切替機能」（対応する場合）に設定して、ホイールまたはタッチ機能を切り替えられるようにすることをお勧めします。

ショートカットキーのカスタマイズ:

ドロップダウンメニューから「カスタマイズ」を選択すると、各ショートカットキーの機能をカスタマイズすることができます。設定手順はペンキーと同じです（「2.6 ペンの設定」を参照してください）。

2.8 タッチ/ホイール

2.8.1 ホイール 1

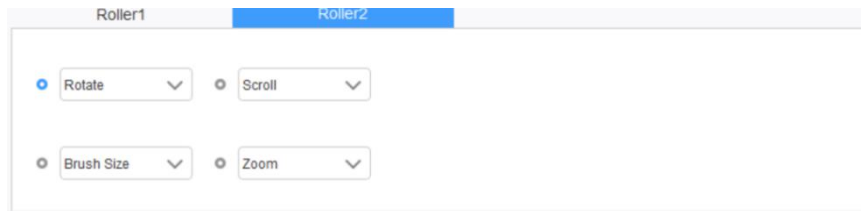
デフォルトの4つのグループに分かれた機能の中から、使用したい機能を選択します。この機能をカスタマイズしたり、または無効に設定できます。

カスタマイズ:

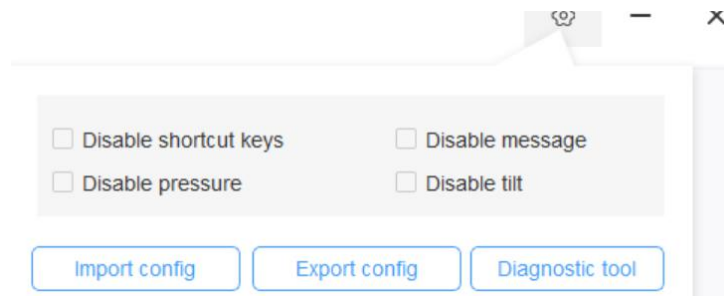
カスタム設定では、対応するキーの組み合わせに KL と KR を設定し、それらにカスタム名を付けることができます。

2.8.2 ホイール 2

設定方法はホイール 1 の設定と同じです。



2.9 設定



ショートカットキーの無効化:

すべてのショートカットキーの機能を閉じます。

メッセージの無効化:

ショートカットキー使用時に、この機能にチェックを入れると、画面下部にメッセージは表示されません。

筆圧の無効化:

スタイラスペンを使用する際にペンの筆圧を無効化します。

傾斜の無効化:

スタイラスペンの傾き検知機能を無効にします。

診断ツール:

ドライバの使用中に不具合が発生した場合は、診断ツールを利用することができます。

インポート&エクスポート設定:

設定したショートカットキーなどの機能をインポートおよびエクスポートして保存したり、設定を読み込んだりすることができます。

注:

変更した機能をインポート&エクスポートする場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして、まず設定を保存してください。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートまでご連絡ください。

公式サイト: www.xp-pen.jp

メールサポート: servicejp@xp-pen.com